

◆第一一八回定期地方委員会◆ 報告特集号



N0 . 2486
2007年3月1日
発行責任者 太田博二
編集責任者 武田昌仙

総団結で闘う方針を確立

国労仙台第118回定期地方委員会が2月17日、こころ会館に於いて開催された。JR不採用問題の早期解決を始めとして07春闘勝利、労働条件改善、安全諸問題の解決、組織強化拡大、統一自治体選挙と参議院選勝利に向けて組織を挙げて総団結総決起で闘う方針が確立された。

○活発な討論を

大会は橋本副委員長の司会で開催し、挨拶では「今大会の任務は、今日までの取組みの成果を互いに確認し、学び合い、闘いの輪を拡大させ、07春闘勝利、統一地方選の勝利を目指し意思統一することにある。組織の拡大もあり、



主催者を代表して挨拶する太田委員長

○委員長の挨拶

太田博二委員長は、①不採用事件の年度内解決に全力を②労働者の団結と連帯で07春闘を闘おう③全ての労使紛争事件の和解の浸透と組織拡大への切り込み④安全問題を中心とした職場の取り組み⑤護憲・平和の危機と選挙闘争の勝利について発言し決意を述べた。

○激励と連帯の挨拶

来賓挨拶は政党、友誼組織など



東日本高野書記長

東労組内の混乱も拡大してきている⑤JR不採用事件は年度内で解決を。20年を越さない闘いを進める等について述べた。

○各委員の発言等【要旨】

飯塚委員

①昇進和解の扱い。一括和解後、国労との和解を現場長を集めて周知徹底しているのか疑問。人事考課の査定時期でもあり、周知を図るよう支社へ求めること。②門馬さんの対応について地本の考え方は

舟濤委員

①長町高架橋視察の取組み。国労役員が現場視察に入る画期的なもの。私と国労の担当者で案内。大規模工事の要求など今後も一緒に取組みを。②機関紙ろばた。毎週水曜日拡大班会議を開催。③ワンマン運転。白石方面は車掌が乗っており、アクセス鉄道に乗っていないのはおかしい。様々な角度から安全を求めていく必要がある。空港利用の方の要求や単産からの支援なども。

多くのの方々（下記参照）から受けた。東日本本部を代表して挨拶に立った高野書記長は、①07春闘では貨物も旅客もベアを勝ち取る②和解からの運動作りを全体で取り組もう③安全問題、川越線の列車火災事故でJRの対応が国交省から問題視されている④組織拡大が続いている。また

単産報告

●仙台市交通労組 斎藤貞雄委員長より

①地下鉄開業時の安全対策とホームドアの設置運動
②酒気帯びへの組合対応
③ヒューマンエラー対策等
ありがとうございました

1つありました

④特定の候補者の支持は組織としてすべきではない
⑤アスベスト労災申請するも書類不備で書き直し。大変な取組みであり、指導と援助を。
小松委員

①TKK労災死亡事故問題を団交で指摘してきた。庫の狭さ、扉の開鎖など一回目途中までで終了。安全対策、マニュアル説明、金属の歯止めを置く。団交で、後方でのリモコン使用、扉開放としてきたが、待避場所改善はまだ。
②シャッターへの衝突事故が発生するも、翌日は「接触」。現在も周知なし。
③SさんがTKK利府派出に向。頸椎を痛めて長期休職後、判定委員会が「軽作業」と指定して復職しているのにTKKで一番きついと言われ部署に配属。地本通じて改善したが、TKKと支社の無

来賓 (敬称略)

- ☆社会民主党・田山英次
- ☆日本共産党・五島 平
- ☆宮城県平和労組会議・菅原晃悦
- ☆国労東日本本部・高野苗実

ありがとうございました

責任な対応。
④職場要求集約とアスベスト
学習会の開催のため会社施設
の利用を申請。
大河原委員



①貨物労働時間。
東日本の
休日に合
わせるた
め、4月～11月は30分・
12月～3月は5分と働きた
めをしている。更衣時間なし。
自動昇格制度（10年経過で）
あるが、短縮制度があり、日
貨労は3年で昇格など差別が
ある。

②一括和解では論争があった。
国労全体での前進は少し見え
た。今後地本も支社を動かす
取組みを。
③ワンマン運転。障害者の問
題が記事に。そうした団体へ
の要請・共闘の要請も。

能登井委員

①秋田からの配転者問題。支
社またがりのケース、会社の
考え方は。またこうした配転
者の扱いの見直しは。
②ラッセル乗務の勤務時間。
勤務変更でなく、暦日をはさ
んでの超勤・非番勤務を2年
前から要求し変更へ。労組間

わない職場の声を粘り強く要
求した結果。
高橋委員



①春闘要
求38項
目を集約。
根拠を付
け班集会
で共有化。現場長との話し合
いを基に職場改善を。少し
づつ設備改善が進む。作業台
設置、腰痛対策など。職場要
求アンケートは今後工夫して
いく。
②組織拡大に今後も取り組む。
赤間委員



①業務委
託の扱い。
雇用の場
の確保に
不安。

②ワンマンの交渉が仕切られ
ようとしているが矛盾だらけ。
責任は空港線に転嫁するのか。
③仙台駅は首都圏に引けを取
らない稼ぎと業務内容。都市
手当を要求する。
④組織対策
⑤故河村氏育英資金協力で感
謝。本日、家族に手渡の予定。
大子田委員

①佐藤忍さん20年振りに戻
る。配転に出された6名を取

り戻す闘いをしていく。

②職場集会で議論。小集団の
扱いでは「名前を外してくれ」
と言ったら配転になった話し
も出された。分会長と会社の
話では「強制は出来ない」と
の結論。今後も議論していく。
③要員不足。年休を入れるた
めに休日勤務がその取引なっ
ている。



①安全を
守る闘い
について。
ワンマン
は開かず

の踏切問題がある。押しボタ
ン復帰扱い、誰が対応するの
か。ダイヤ改正では二駅開業
する。福祉大前駅が出来るが、
ダイヤの関係もあり、国見駅
は上下同時進入出来なかった
ものを国交省も規制緩和の関
係で承認している。

②線開支援システムは全員に
説明がされていない。Q&A
は後から「回覧」。回覧は周
知であるが、説明をすべきで
ある。

佐々木委員

①ワンマン反対の闘い。他の
民間鉄道の現状を勉強してき
た。実態は「2両でもドア挟



み」「赤信号で出る」「人身
事故の対応」等、現在も多く
の問題がある。

労使確認では閑散線区が条
件だった。旅客からのクレー
ムでツーマンに戻した扱いも。
それを最も混雑する仙台

お知らせ
国労会館建設資金返済業
務の取り扱い変更について

国労会館建設資金返済業
務は1999年度末償還期
限以降、(財)国労会館仙台
事業部で取り扱いを行って
きたところです。

このたび返済業務が一定
の整理を見たこと等から、
(財)国労会館仙台事業部
で取り扱ってきた業務の残
りについて、国労仙台地方
本部で引き受けることにな
りました。

つきましては、今後の国労
会館建設資金返済請求につ
いては下記に請求をしてく
ださい。

記

住所 〒984-0015
仙台市若林区新寺

名称 国鉄労働組合
二丁目4-31

担当係 仙台地方本部
岡崎

連絡先 TEL 022937480
FAX 022997435

請求方法

所定の請求書に必要事項
を記載の上 国労会館建設
資金受領之證」とあわせて
提出してください。





だと思
うが、
ついて
いるの
はカメ

ラ、モニター中心。ホームド
アもなく、安全対策が他から
見れば疎か。今回の（ワンマ
ンの）対象者は自分一人だっ
たが、県支部の運動を通じて
運転職場以外の組合員と安全
の問題を共有化出来たことは
大変良かった。

仙山線福祉大前駅開業の関

係で、国見駅の話が出された
が、実施基準が規制緩和で緩
くされている。千分の二十五
の勾配に駅がある。間違っ
て速度超過で突入してしまえば
ATSPSであっても停止
できない。止まれるのはあく
まで制限速度内という条件。

会社はハード面整備で何で
も出来ると勘違いしていない
か。名取空港本線千分の三十
五、進行定位が出るが大丈夫
なのか。

教育訓練のあり方。721

系の導入の問題、配線図もな
く検修が出来ない。検修メン
テナンス近代化、交検6名で
455系のところ、2名の要
員で701、721ですむ。

これで十分なのか。

②アルコール検知、昨年6名
の「赤」。これは突き詰めれ
ば勤務制度の問題。8時間の
インターバルで次勤務、連泊
が発生する。帰れる人は急い
で帰って急いで飲むしかない。
個人の問題で済ませるわけ
にはいかない。

③要員関係。アクセスの訓練

は若手は休日勤務で訓練させ
られているが、そうしなければ
要員が間に合わないという
こと。

④分会の統廃合は大変な苦勞
を強いられる。班体制の確立
をしてきたが、検証を。

星委員



①安全
の取組
み。工
務協で
保守用

車事故、線閉の扱い、見張り
問題で検討会をしてきた。

設備メンテはP社へ出向し

指導しプロパーを育成して行
くのが狙いであった。実際は
事故対策が増えて本来業務ま
で迫り着くのが大変だ。「こ
れだけはやろう」と指導はし
ているが、条件が後退してい
る。訓練、教育の不足。一旦

停止の看板やマニュアルの整

備は本隊がやる任務。これが
やられているのか。検証が必
要。亘理の事故は警察が出て
きている。ラッセルの訓練も
不十分。BRの事故追求し、
個人の責任にしない。

立山委員



①電力の
事故対応
では教育
不十分な

若手が現場に出されているが、
力量が分からず不安。一部の
人間だけが指導している結果
であり、全体での訓練が必要。

②NEWS（ニュース）設備
管理システムはデタラメな
データを入力しており、結果
として設計変更の多発を招い
ている。抜本的な見直しが必要。

③変電グループでは検査等で
長距離運転を強いられ、一晚
で300kmを超える運転も。

担当エリアの見直しと、運
転手当の復活を。

金田委員

①4分会春闘交流は仙台駅で
の取組みに学んできた。ダイ
ヤ改正で要求をまとめ、団交
に出す内容で現場において出
来るものはないか、と駅長と



話し合い
をした。
その要求
を掲げ、
どなたの

要望もOKです、としたところ
「異常時の管理者の対応に
ついて、表に出て対応してほ
しい」と他労組から声が上がっ
た。

②新採は毎年10名入ってき
て、2年経て車掌になって出
て行く。拡大の呼びかけをし
たい。

小室委員

①アクセスの問題。80本増
発するが、南仙台構内の踏切
では今でも遮断棒折損が多発
しており、今後は事故が起き
るのではないかと心配して
いる。列車遅れで踏切が開か
ない。地元住民も調査してい
る。またワンマンの3駅は車
イスの乗客が多いので対策が
必要。

○運動方針を拍手で採択

14名の発言を受けて、大沼
書記長が行った集約（別掲）に
対し委員からの異議は出されず、
全体の拍手により当面する運動
方針（案）が採択された。閉
会の挨拶に立った中島副委員長
は議事進行を滞りなく進めた岩



集約答弁する大沼書記長

書記長集約

井議長に労いの言葉をかけた後「今大会の発言に学び、明日から職場で奮闘しよう」と述べ、太田委員長の「団結がんばろう」で委員会を終了した。

14名の委員ら、方針に対し貴重な補強意見と07春闘への取組み、運動経験を発言してもらった。何点かにわたり地本の考え方について答弁したい。

①JR不採用事件の早期解決に向けた取組みについて、プロセス、目途の質問があった。

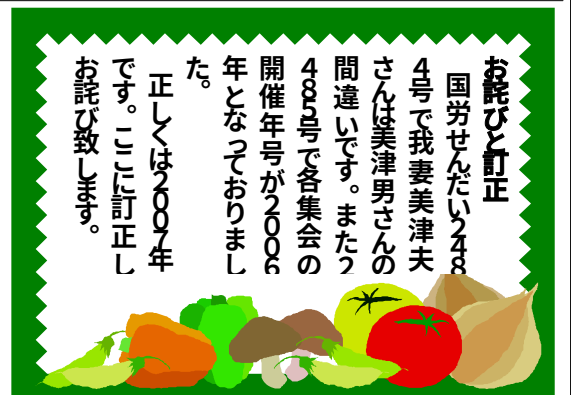
この間の到達点は、政治へのアプローチを目的に、関係舞台を整えるものであり、外堀は埋まってきている。また、「新たな訴訟」そのものを形骸化するものではない。全国キャラバン等、引き続き行動への協力を要請したい。

②東日本会社との和解について、差別解消が実感できるようにとの要請があった。国労東日本本部が、具体的取組の提起を行っている。現場においていっても不十分な部分は手当てしていかなければならない。バス、運転士20年ぶりの復帰など、差別解消と取組んでいる。今後も粘り強く取組んで行きたい。

③6両ワンマン導入を含め、安全を守る取組について発言があった。ワンマンでは、1名の運転士で終わるところが、宮城県支部の行動を通して広く問題意識を持つことができ、大きな成果である。

県議会などで、ワンマンへの安全を危惧する動きが生まれている。これで運動が終わるのではなく、引き続き安全を守る運動を強化していく。

④07春闘については、要求の取りまとめをはかり、現場長との対話活動に結び付けていく。また、3月9日、10日の大衆行動について、組合員の5割参加で成功させよう。⑤組織拡大についても、2月7日太田氏（仙台電区分会）の拡大などに学び、拡大に向けた具体的行動の展開と、仕



お詫びと訂正
国労せんだい484号で我妻美津夫さんは美津男さんの間違いです。また485号で各集会の開催年号が2006年となっておりました。正しくは2007年です。ここに訂正してお詫び致します。

事総点検運動を通じた国労組合員への信頼を勝ち取り、組織展望を切り開いていくこととする。

⑥アスベストの問題については、郡山車両センターの処分問題や東北工事事務所の労災申請について、引き続き関係者、機関と相談しながら取組んでいく。

⑦最後に政治闘争についてである。統一自治体選挙改選期に6名の国労議員が該当している。それぞれの候補の当選を勝ち取ろう。また、夏の参院選挙に向け、革新政党の躍進が求められている。選挙闘争に汗をかこう。それぞれの課題について、地方本部はその先頭に立って奮闘していく決意を申し上げ、集約答弁とさせていただきます。

07春闘勝利！ JR会社間の格差是正と大幅賃上げを求める 国労東北総決起集会

集会内容

第1部 集会とデモ行進

◇日時 時：2007年3月9日（金）12時から
◇場所 所：仙台市民広場ほか

第2部 講演

◇時間 間：13時20分から
◇場所 所：仙台市シルバーセンター
◇講演内容 「労働ビックバンと闘おう」
◇講師 師：田島恵一氏（厚生労働省政審労働条件分科会委員）

その他

◇貨物東北協議会交流会 ◇工作協議会交流会

今年も仲間が待ってます！

国労東日本本部・国労東北協議会

07春闘勝利！ JR会社間の格差是正と大幅賃上げを求める 国労仙台総行動



◇日時 時 2007年3月10日（土）11時～15時

◇場所 所 勾当台公園集合

◇内容 容 ●集会●座り込み●街頭宣伝●チラシ配布●デモ行進
●アトラクション 春闘川柳大会（豪華景品準備）
●雨天決行（デモ行進のみ）13時30分集合



団結—抵抗—統一

主催 国労仙台地方本部